

●国際ミッション・ボランティア（IMV）派遣決定●

杉山 いずみ さん（所沢教会）

派遣国：タイ王国

期 間：2008年10月～2009年3月

私たち日本バプテスト連盟は、杉山いずみ姉（所沢教会推薦）を国際ミッション・ボランティア（IMV）として、タイ・バプテスト連盟インマヌエル・バプテスト教会に派遣いたします（2008年度第二回理事会決定）。杉山姉は、2008年10月1日から半年間、アジア宣教に仕えるボランティア（連盟が活動費を負担、生活費は個人負担）として、インマヌエル教会の伝道活動に協力していきます。杉山姉は、今春、タイ語の習得のために単身で3ヶ月間タイに住み、準備を重ねてこられました。アジアのバプテスト教会に奉仕する杉山いずみ姉の働きと、インマヌエル教会を覚えて祈って支えていきましょう。

（宣教部 播磨聡）



●すぎやま いずみ●

所沢キリスト教会教会員。10歳の時に徳島キリスト教会でバプテスト受洗。教会では教会学校や聖歌隊などで奉仕。北関東地方連合青年会スタッフや全国青年大会スタッフ、全国小羊会キャンプリーダー奉仕を担う。老人介護施設で5年間介護福祉職に従事した。



●サマリアの家の子どもたち



●毎週日曜日に行っているスラム伝道



●北部山岳伝道にて



●インマヌエル教会青年伝道隊



●インマヌエル教会の礼拝

●派遣先の紹介●

インマヌエル教会（ウニット牧師）には、毎週300名ほどの方々が集まって礼拝を捧げています。かつて、江原淳宣教師と江原都代子宣教師を日本バプテスト連盟から派遣し、その活動の拠点となった教会でもあります。インマヌエル教会では、津波被災地や山岳地域、スラム地域、孤児院、麻薬中毒者更正施設などでの支援や伝道活動を行なっています。

国際ミッションボランティアとしてタイの地へ派遣されることが決まり感謝をしています。05年、07年に女性連合派遣のタイ・フィールド伝道に参加する機会をいただき、その奉仕と出会いの中でタイでの働きを考えるようになりました。わたしにできることは小さなことですが、わたしが居ることで「日本の兄弟姉妹がタイを覚えて祈ってくれていると感じることが出来て励まされる」と、行く先々で『共に居る』ということを喜んでいただきました。

今回は、国際ミッションボランティアとして更に多くの方々の祈りをいただいて、タイの子どもたちの救いのために、また福音伝道の働きのために奉仕を担わせていただきたいと思います。タイの地で学んだことや受けた恵みを日本バプテスト連盟諸教会の兄弟姉妹と分かち合い、共に祈っていくことができたらと願っています。お祈りよろしくお祈りします。